

事業番号	08 04 17	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	畜産特別資金利子補給事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S61 ~		

1 事業の概要

目指す姿	本県の畜産生産基盤を維持・確保するため、畜産農家が借入金の償還困難となって借換えた畜産特別資金の利子の一部を補給することにより、借入農家の金利負担を軽減し、経営の安定化を図る。
------	--

現状 (予算編成時)	畜産経営は、短期運転資金から長期施設資金まで多額の資金が必要であり、特に肉専肥育牛は資金の回収に2年程度かかる。さらに現在は、飼料価格の高止まり、素畜費の高騰による生産コストの増加が経営を圧迫している。
------------	---

県が関与する理由	県でなければ実施不可 (法令等義務) 【左記の説明、根拠法令等】 畜産特別支援資金金融通事業実施要綱、長野県大家畜特別支援資金等融資利子補給金交付要綱に規定されている 県民との協働による実施: 実施は困難
----------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	○畜特資金借入者の経営改善のための指導を行う (指導対象者融資機関10ヶ所)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
利子補給事業	直接	H9~25年度の資金借入者 (24名、31件) に対する利子補給	1,489	1,416	1,237	
			合計	1,489	1,416	1,237

事業コスト	区分 (単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	1,470	1,780	1,489	1,237
	補正予算				
	合計 (A)	1,470	1,780	1,489	1,237
	一般財源	1,470	1,780	1,489	1,237
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
	決算額 (B)	1,168	1,531	1,416	
概算人件費					
職員数 (人)	0.25	0.25	0.25	0.25	
概算人件費 (C)	2,065	2,065	2,065	2,065	
概算事業費 (B(A)+C)	3,233	3,596	3,481	3,302	

成果目標の達成状況					
項目	H25末 (実績)	H26			H27 目標
		目標	成果	達成状況	
経営改善指導回数	-	10回	10回	達成	-
経営改善計画の見直し実施率	-	-	-	-	100%

目標に対する成果の状況	資金借入者に対して利子補給を実施し、併せて経営改善指導を行ったことにより経営が継続できた。 平成26年度までは融資機関毎の経営改善指導回数を目標値として設定していたが、平成27年度は経営改善計画の見直しが必要な全ての資金借入者、融資機関に対して指導を行い、見直し計画の承認を支援することとした。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 輸入飼料価格の高止まりや素畜費の高騰など畜産農家の所得減少が著しく経営環境が厳しいことから、畜特資金借入者の経営の継続には本制度による支援が欠かせないため、継続して事業に取り組む必要がある。
-------------------	--